



2003 NTTトライアスロンジャパンカップ第7戦 2003 ITUトライアスロン・ワールドカップ幕張大会

レース速報

開催地：千葉マリスタジアム、幕張海浜公園および周辺特設コース
開催日：2003年10月13日(月・祝)
主催：(社)日本トライアスロン連合(JTU)、日刊スポーツ新聞社
公認：国際トライアスロン連合(ITU)
特別協賛：NTT東日本

女子はエマ・スノーシル(AUS)が、 男子はカートニー・アトキンソン(AUS)が優勝

10月13日(月・祝)千葉県幕張新都心にて NTT トライアスロンジャパンカップ第7戦、ITU トライアスロン・ワールドカップ幕張大会が行われた。昨年に続きワールドカップ開催となった今大会は、強風のためスイムコースが急遽変更される中、女子9カ国37人、男子13カ国41人が参加し白熱したレースが展開された。

当初の予定より約1時間遅れてスタートした女子のレースを制したのは、オーストラリアの新鋭エマ・スノーシル。現在ワールドランキング 20 位、今年からワールドカップに本格参戦した若手が幕張でワールドカップ初優勝。「石垣島・蒲郡に続く日本3戦目での優勝はとても嬉しい。スイム変更の戸惑いはあったが、観客の声援に押されて頑張れた」と喜びのコメントを残した。2位には終始レースを引っ張った、同じくオーストラリアのロレッタ・ハロップが入った。期待の日本人選手は、中西真知子(NTT 東日本・NTT 西日本)が7位、庭田清美(アシックス・ザバス)が10位でフィニッシュした。

男子のレースもオーストラリア勢が強さを見せた。優勝は、2000年の石垣島大会以来のワールドカップ優勝となった、カートニーアトキンソン。ラン勝負での粘りを見せての勝利に、2位に入ったブライス・カーク(AUS)、3位のアンドリュー・ジョーンズ(GBR)も追いつくことは出来なかった。日本人選手では、西内洋行(チームテイケイ)の16位が最高で、スイム3位でフィニッシュした平野司が17位だった。

気象状況：【天候】曇り 【気温】24.1 【水温】20.2 【風速風向】9m 南南東 【観衆】80,000人(8時現在)

お問い合わせ先

(社)日本トライアスロン連合 事務局 (広報担当)

TEL:03-5469-5401 FAX:03-5469-5403

